

日本学術振興会特別研究員および外部資金申請セミナー —「受かる」申請書の書き方とは—

教育改革推進室では、日本学術振興会の特別研究員（DC1・DC2）の申請書の書き方、および外部資金獲得についてのセミナーを行います。

申請が採択されるためには、優れた研究を行い、少しでも多くの業績をあげする必要があります。しかしそれだけではありません。審査員に実行可能と信じさせる計画を立て、研究のおもしろさや意義をアピールすることが必要になります。

今回のセミナーでは、今年度に特別研究員（DC1、DC2）に採用された人間科学研究科の大学院生の方々に、実際に書いた申請書の一部を見せていただくとともに、申請書の書き方、工夫した点、注意すべき点など、経験談をまじえてお話しいただきます。さらに今年度は、学術振興会以外の外部資金を獲得されている大学院生の方にもご登壇いただきます。

各系をまたがった採択者のお話を聞くことは申請書を書く上で参考となる点が数多くあることでしょう。

今年の人間科学研究科の学振書類提出締め切りは 2019 年 4 月 22 日(月) 正午 です。書いてはみたものの提出前にもう一度見直したい方も、これから仕上げていく方も、どなたでもふるってご参加ください。

日時：4 月 4 日（木） 13 時～14 時 30 分

場所：人間科学研究科本館 4 階 41 講義室

テーマ（予定）

- 申請書を書く上での全体的な注意・気をつけること
- 「現在までの研究状況」の書き方
- 「これからの研究計画」の書き方
- 「自己評価」の書き方の工夫
- “タイトル”の重要性
- 申請書で何を伝えるか？



※事前申し込みは必要ありません。当日直接会場にお越しください。

問い合わせ先 北館 3 階 306 室（評価資料室） 助教 小林卓也
TEL：06-6879-4053 E-mail：takuyakobayashi@hus.osaka-u.ac.jp